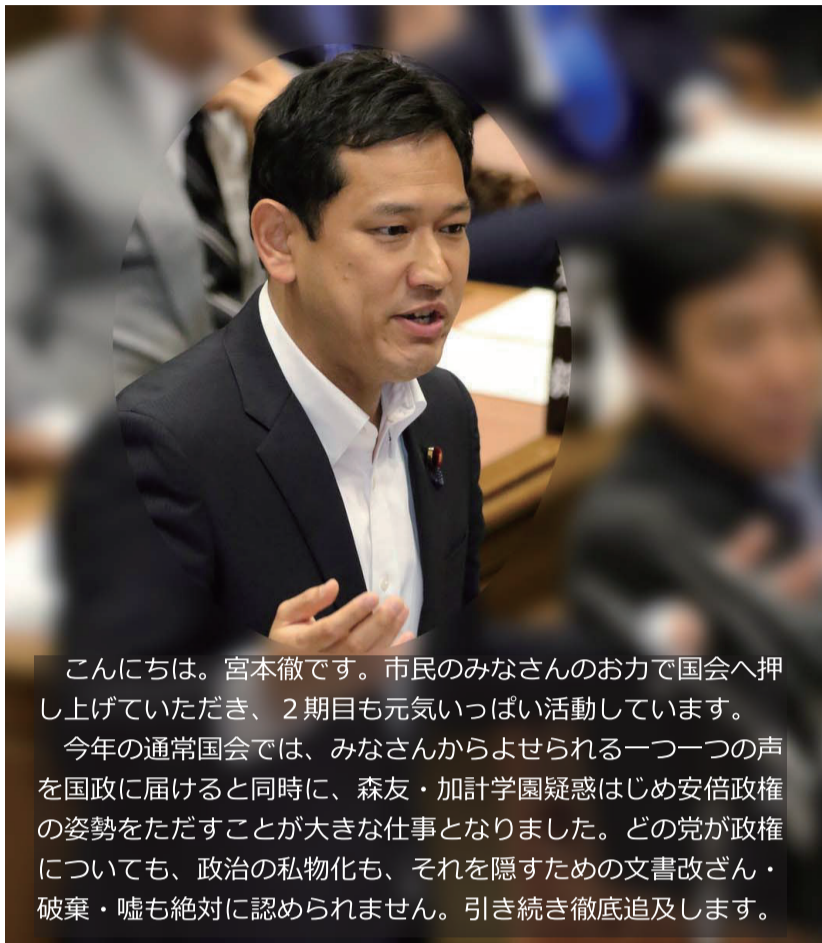




宮本徹 国会通信



こんにちは。宮本徹です。市民のみなさんのお力で国会へ押し上げていただき、2期目も元気いっぱい活動しています。今年通常国会では、みなさんからよせられる一つ一つの声を国政に届けると同時に、森友・加計学園疑惑はじめ安倍政権の姿勢をただすことが大きな仕事となりました。どの党が政権についても、政治の私物化も、それを隠すための文書改ざん・破棄・嘘も絶対に認められません。引き続き徹底追及します。

プロフィール

- 1972年兵庫県生まれ 東京大学教育学部卒 ●予算・財務金融・決算行政監視委員
- 選挙区：東京20区（東村山市、清瀬市、東久留米市、東大和市、武蔵村山市）
- 選出区：東京比例 ●家族は妻と2女 趣味は相撲観戦・映画

北多摩民報 2018年7月号外 発行者/小松きょう子 東村山市美住町1-2-5 宮本徹議員の活動を紹介します。

北東アジアに平和を築くチャンス！

歴史的な米朝首脳会談がおこなわれ、対立から対話・共存へと北東アジアの情勢は大きく変わりました。私も安倍首相にくり返し「対話による解決を」と迫ってきました。平和に向けたプロセスを前にすすめるために力を合わせましょう。膨張した防衛省予算を福祉・教育・暮らしに振り向けさせるためにも力を尽くしていきたいと思っています。



市民と野党の共闘を前にすすめます



自宅のプランターで育つ野菜たち

祝

是枝裕和監督 パルムドール受賞 カンヌ国際映画祭

清瀬で青少年時代を過ごした是枝監督の『万引き家族』がカンヌ国際映画祭で、最高賞であるパルムドールを受賞しました。日本社会を鋭く描いた今回の作品。目黒区での結愛ちゃんの虐待事件もあり、私も映画館で、涙、涙でした。私は、以前、東京のこどもの城・青山劇場の存続運動に取り組んでいたことがあります。その際、院内集いにメッセージも寄せてくれたは枝裕和監督。次作が楽しみです。

お困りごとのご相談はお気軽に



衆議院議員 宮本 徹



参院議員 小池 晃



参院議員 吉良 よし子



都議会議員 尾崎あや子



都議会議員 原 のり子

日本共産党 政治や暮らし、世界のいまがよくわかるしんぶん赤旗をご購読ください

宮本徹事務所 189-0002 東村山市青葉町2-29-2 042-391-4139
宮本徹国会事務所 100-8981 千代田区永田町2-2-1 衆院第1議員会館1219号 03-3508-7508

受験生も大学も大混乱 定員管理厳格化を見直せ

「滑り止めも落ちた」今春、悲鳴が寄せられました。安倍政権は「地方創生」を名目に、地方から大都市への学生流入に歯止めをかけるとして大中規模の私立大学の定員管理を年々厳しくしています。オーバーすれば助成金を全額カットにする基準を3年前には1.2倍だったものを今年度は入学定員の1.1倍にしました(大規模大学)。各大学が合格者数を絞ったため合格ラインが急に引き上がり、受験した大学すべてが不合格になり浪人する受験生も続出。また、定員割れ・追加合格の玉突き連鎖をおこすなど、大学側も混乱しました。私は寄せられた声を紹介し、定員管理の厳格化の方針を見直すよう求めました。林文科大臣は「どういうことが実際起きているかということも踏まえて、しっかりと適切に措置を講じてまいりたい」と答えました。

多磨全生園の職員・医師の確保を

ハンセン病療養所 多磨全生園では入居者が高齢となり、介護や看護の充実が求められています。今年度まで職員定数を減らさずに来ましたが、来年度以降削減が計画されています。私は加藤厚労大臣に全生園の現場を見ること、欠員になっている医師を確保し、職員は減らさないことを求めました。加藤大臣は「職員の確保にむけて必要な努力をしていきたい。全生園に訪問したい」と答えました。

東久留米市・武蔵村山市 介護報酬の格差解消を

介護事業者を支払われる「介護報酬」は人件費の地域差を調整するため、国が地域ごとに決めています。私は、周辺市より介護報酬が低い東久留米市と武蔵村山市の事業所で、働く人の確保に大変な苦勞をしていることを示し、改善を求めました。厚労省の濱谷局長は、「次期介護報酬に向けて、必要な検討を行ってまいりたい」と答えました。

みなさんの声をまっすぐとどける

無期雇用転換ルールのがれの是正を

今年4月から5年を超えて働く有期雇用の方は無期雇用への転換を申し込めるようになりました。ところが契約期間が5年を超える直前に契約更新をやめる「雇止め」をする例が相次ぎ、労働組合などからも相談が寄せられていました。私は労働者に「無期雇用への転換を求める権利」を周知徹底し、事業者には雇止めのような「脱法的行為」をしないよう、徹底するよう求めました。牧原厚労副大臣は「法の趣旨から免れることがないように啓発指導を行っていききたい」と述べました。



1月24日 党議員団で厚労副大臣に申し入れ

土・日の遊覧飛行やめよ 立川基地 ヘリ騒音

自衛隊立川飛行場では平日の訓練の他、土・日に「体験搭乗」を実施しており、回数はこの5年で約3倍の297回へと増えています。その多くは防衛省協力団体への税金を使った遊覧飛行サービスです。住民から「せめて休日ぐらひは静かにリラックスさせて」という声上がり、東大和市、武蔵村山市も「休日等は緊急の場合を除き必要最小限に」との要望書を出しています。土日の体験搭乗はやめるべきとの私の追及に、小野寺防衛大臣は「自治体からの苦情にも配慮し、適切な形で対応したい」と答えました。



6月4日 自衛隊立川飛行場を視察